

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>令和6年10月31日

事業者情報					
事業者名		久が原地区自治会連合会			
代表者 職・氏名	職名	会長			
	氏名	三木 伸良			
ホームページ URL (任意)		https://sites.google.com/view/kugahara			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
私たちの団体は、久が原地区内の5自治会の安全、安心な居住環境、コミュニティを地域の関係団体や関係機関等と連携・協力し、次世代に継承していくことを目指します。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
		○ ●			
					
				○ ●	
					
				○ ●	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
1 1	継続的な運営による、組織、事業展開	組織、事業運営において、次世代への継承を意識して取り組む。
1 1、1 7	様々な自治会活動を通して、次代を担う若者の育成に寄与している他、地域内の学校によるコミュニティスクール等にも積極的に協力・参画している。	今後も、地域における様々な行事や活動通じてこどもたち一人ひとりの経験や活動の幅を広げながら地域への愛着や理解が深まるよう学校等と地域とで連携した育成や見守り支援に取り組み将来を見据えた持続可能な自治会運営を目指す。
1 1、1 7	自治会連合会と地域の関係機関や各種団体等から構成される地域防災協議会で、「久が原ルール」を作成したほか、連合会と地域の民間団体で独自の防災協定を締結した。	地域の防災訓練等を通じて防災に関する知識や久が原ルールの周知を図り、地域住民等による自助・共助・近所を活かした安心安全なまちづくりを目指す。
3、1 1、1 7	ふれあい久が原大運動会などの連合会による地域行事を通して、自治会、地域、各種団体、学校等との相互理解や親睦を深め地域のつながりを深めている。	世代を超えてみなで“ふれあい”、みなで楽しむ行事を通して、また人と人との顔が見えるイベントを通じて自治会活動を幅広く各世代へ周知するとともに、地域のつながりを大切に育み、地域力を生かした様々なパートナーシップによる安心、安全で活力のあるまちづくりを目指す。